

飯田高校同窓生の皆様へ

在京飯田高校同窓会誌 『稲穂^{トウスイ} (TOSUI)』 サポーター制度が誕生しました！

『稲穂』は在京飯田高校同窓会の機関誌です。初刊は2004年10月1日、今年で15号を迎えました。

「今の時代に一番必要なのは、自分の生き様があって、周りのひとのために何ができるのか！（中略）まっすぐに生きて、感動をいっぱい語り合える同窓会誌にすることが夢であります」

これは、第1号の発刊にあたっての平田達元・在京同窓会長のお言葉ですが、現在もこの理念は変わることなく、編集の指針となっています。

本誌は、現役の大学生、働き盛りの第一線、子育て世代、リタイア後も第二の人生を豊かに過ごしている先輩方による随想や文芸作品等、読み応えのある記事が満載です。執筆はもちろんのこと、表紙作品、題字、装丁、編集もすべて在京同窓生が行っております。運営も皆様の協賛広告金および協賛金で賄っております。

しかしながら、本誌を在京同窓生だけで楽しんでいられるのはもったいない！ できれば、全国の飯田高校同窓生の皆さんに読んでいただく方法はないだろうか、と考え、この「『稲穂』サポーター制度」を立ち上げました。いずれは、各地方支部の皆様との誌面での交流もできればと望んでおります。

ご賛同いただけましたら、身近な飯田高校同窓生や関係者の皆様にお声がけして、サポーターを募っていただけませんか。まずは本年だけでも、あるいは毎年支援するという方がいらっしゃれば、なお嬉しいです。

『稲穂』の根底にあるのは《感動という宝物》です。

この《宝物》を同窓生の皆さんと一緒にますます輝かせていければ幸いです。



『稲穂』サポーターとは？

『稲穂』の制作支援をしていただく応援隊です。
在京飯田高校同窓会会員以外の飯田高校同窓生や関係者の皆様に1口1000円でご支援いただき、さらにご意見・ご感想も頂戴できれば幸いです。
(1人1口から 何口でも可)

2018年最新号「稲穂」第15号を

お届いたします。(郵便振替用紙を同封します)

※お申し込みの問い合わせ → FAX/ 03-5341-4399

メール/ tosui15@yahoo.co.jp 『稲穂』編集委員会